

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	KMGホールディングス	H	● 0 - 2	第5 1回九州サッカーリーグに関係する皆様、リーグ開幕おめでとうございます。 開幕を迎える事でスポンサー様やサポーター様や応援して頂いてる全ての人達に感謝して開幕を無事に迎えられた事に感謝します。 1節2節を振り返って、いい場面もありましたが、まだまだ改善できる場面が多い2試合でした。 トレーニングで修正して3節に向けて、いい準備していきたいと思います。
2	九州総合スポーツカレッジ	A	○ 3 - 0	最後に大分県サッカー協会の皆様、各関係者の皆様、ボールパーソンの学生の皆様、対戦して頂いた、KMGホールディングの皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、大分まで応援に来て頂いた皆様、ありがとうございました。
3	NIFS KANOYA FC	A	● 0 - 1	第3節はアウェーでNIFS KANOYAさんとの試合でした。 立ち上がりから動きが重く試合の入りから相手の勢いに押されてセットプレーからの失点してしまいました。 選手たちは最後まで得点を奪いに行ってくれましたが、相手を最後まで崩しきれず敗戦になりました。リーグは続いていくので、改善して次に繋げていきたいと思います。 対戦して頂いたNIFS KANOYA FCの皆様、鹿児島県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、運営に携わってくださった皆様、現地まで応援に来てくださった皆様、ありがとうございました。
4	ジェイリースFC	H	● 0 - 4	第4節はホームでジェイリースフットボールクラブさんとの試合でした。 先週の反省として試合の入りが悪くなかったため、まずはゲームの入りを意識して送り出しました。 入りの部分は修正し悪くはなかったんですけど、後半失点してしまい立て続けに失点を重ねてしまい連敗してしまいました。 ホーム開幕戦に足を運んで頂いた関係者の皆様、スポンサーの皆様、サポータの皆様ありがとうございました。 対戦して頂いたジェイリースフットボールの皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、運営を手伝ってくれたBrew KASHIMAアカデミーの皆様有り難うございました。
5	ヴェロスクロノス都農	A	● 0 - 1	第5節はアウェーでヴェロスクロノス都農戦でした。 前半開始から主導権を握られ先取点を許してしまい追いかける試合展開になりました。何度かチャンスは来たものの1点が遠く敗戦になりました。 選手たちは最後まで1点をとり必死で戦ってくれたと思います。次節に向けて課題を修正していきたいと思います。 遠い宮崎まで応援に来てくださったスポンサー様、OBの選手やご父兄様ありがとうございました。 最後に対戦して頂いた、ヴェロスクロノス都農の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様ありがとうございました。
6	FC延岡AGATA	H	△ 0 - 0	第6節はFC 延岡AGATAさんとのホームでの試合でした。 1試合を通して厳しい戦いでしたが選手達は最後まで集中力切らず戦ってくれたと思います。トレーニングから修正し取り組んでいきたいです。 たくさんのファンサポーター、関係者の方達が会場に足を運んで頂き応援して下さいありがとうございました。 最後になりますが、対戦していただいたFC延岡AGATAの皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの子供達、関係者の皆様ありがとうございました。
7	KAJIKI F.C.	H	○ 1 - 0	KAJIKI FCさんとの試合でした。 試合の入りで少し不安がある中、立ち上がりは自分たちのペースで試合も少し進めれてたと思います。 前半、チャンスは何本か作れたが決定的不足が出てしまい得点することができませんでした。 後半、開始早々、得点することができたが、2点目が取れずヒヤヒヤでした。選手は最後まで集中して頑張ってくれたと思います。 この試合で出た課題をトレーニングし次の試合に臨みたいと思います。 最後に、対戦して頂いたKAJIKI FCさんの関係者の皆様、ボールパーソナルの皆様、運営を手伝って頂いた皆様、応援に来て頂いた皆様ありがとうございました。
8	川副クラブ	A	○ 5 - 0	第8節は川副クラブさんとの佐賀ダービー お互い負けれない戦い。立ち上がりから自分たちの戦いができ、早い時間に得点が取れて自分たちのペースで試合することができ勝利することができました。 第9節は日本製鉄大分サッカー部さんとの試合でした。 2日目の疲れなのか立ち上がりから相手の勢いにのまれて早い時間帯に失点してしまい厳しい立ち上がりでしたが、立て続けの失点をなんとか防ぎ前半を折り返しすることができ、 ハーフタイムでもう一度、自分たちのやることを再認識し後半に入りました。
9	日本製鉄大分	H	○ 2 - 1	選手たちは、最後まで諦めず逆転することができ勝ち点を積み重ねることができました。最後まで諦めず戦ってくれた選手に感謝します。 最後に運営をして頂いた佐賀県サッカー協会の皆様2日間、朝から夜遅くまでありがとうございました。 対戦して頂いた川副クラブの皆様、日本製鉄サッカー部の皆様、九州リーグ関係者の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、応援に来て頂いた皆様、2日間ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
10	KMGホールディングス	A	△ 0 - 0	第10節は、KMGホールディングスFCさんとの試合でした。 勝利したら順位が入り替わる大事な試合でした。立ち上がりから繋ぎの部分でミスが目立ち危ない場面も多かったですがなんとか粘ってくれて失点はしなかったがチャンスで決めきれずお互い0点で痛み分けの試合でした。 第11節は、九州総合スポーツカレッジさんとの試合でした。
11	九州総合スポーツカレッジ	H	△ 1 - 1	引いてブロックを敷いてきた相手を崩しきれずカウンターで失点し先取点を奪われて嫌な展開になりそうでしたが、セットプレーから得点する事ができ追いつく事ができましたが、追加点が取れず2試合連続の引き分けでした。2日間で出た課題を取り組んで次に繋げていきたいと思えます。 最後になりますが、対戦していただいたKMGホールディングスFCの皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、大分県サッカー協会の皆様、関係者の皆様、ボールパーソンの皆様、応援に来て頂いた皆様ありがとうございました。
12	NIFS KANOYA FC	H	● 0 - 1	第12節はNIFS KANOYA FCさんとの試合でした。前期も敗戦した相手に負けたら順位も入れ替わる大事な一戦でした。 試合は前半からボールを支配しながら攻撃へと繋いでシュートまで行くチャンスを何度か作れましたが、今季課題である得点の部分で得点を取れず相手に後半から少しずつ流れを持っていかれ失点し0対1で痛い敗戦となりました。今季課題である決定力不足などをトレーニングで改善していきたいと思えます。 対戦して頂いたNIFS KANOYA FCの皆様、審判団の皆様、運営の皆様、ボールパーソンの皆様、会場に応援に来て頂いた皆様、ありがとうございました。
13	ジェイリースFC	A	△ 1 - 1	第13節は、アウェーでジェイリースフットボールクラブさんとの試合でした。 立ち上がりから自分たちのミスで危ない場面がありましたが、なんとか踏ん張ってくれ、少ないチャンスをものにして先取点は奪えたものの、終盤一瞬の緩みで失点してしまい引き分けとなりました。 ジェイリースの皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、大分県サッカー協会の皆様、現地まで足を運んで応援に来てくださった皆様、ありがとうございました。
14	ヴェロスクロノス都農	H	● 0 - 2	第14節は、ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。 試合は気温湿度ともに非常に高くなかなか非常にタフな試合になりました。 立ち上がりから危ない場面も多々ありわしたが頑張って対応した中でちょっとした隙を突かれて失点してしまいました。 選手たちは諦めず点数をとり果敢にチャレンジしてくれたが逆に失点してしまい敗戦になりました。連戦で試合が続きますので次に繋げられるように調整して行きたいと思えます。 最後になりますが対戦して頂いたヴェロスクロノス都農皆様、協会の皆様、運営を手伝ってくれた皆様、ボールパーソンの皆様、応援に来てくださった皆様、ありがとうございました。
15	FC延岡AGATA	A	● 0 - 3	第15節はFC延岡AGATAさんとの試合でした。 立ち上がりから相手に主導権握られて立ち上がりで失点してしまい、その後も何度も危ない場面を作られて踏ん張ってはいましたが失点してしまい敗戦となりました。 リーグも終盤に来てるので頑張って行きたいと思えます。 最後になりましたが、FC延岡AGATAさん、審判団、ボールパーソン、宮崎県サッカー協会の皆様、遠い所、現地まで応援に来てくださった皆様、ありがとうございました。
16	KAJIKI F.C.	A	△ 1 - 1	第16節はKAJIKI FCさんとの試合でした。 先制点は取れたものの、その後追加点とれず後半で失点してし最後まで流れ作れず引き分けで終了しました。 リーグは中断期間に入りますが、後2節いい準備いい形で終われるように準備して行きたいと思えます。 最後になりますが、対戦して頂いたKAJIKI FCの皆様、運営に携わって頂いた皆様、ボールパーソンの皆様、現地まで応援に来て頂いた皆様、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
17	川副クラブ	H	○ 3 - 2	<p>第17節は川副クラブさんとの試合でした。</p> <p>自分たちのミスからの失点してしまい前半は辛抱の試合流れでした。このままずるずるいくのかなと思ってた所を交代で入った選手が結果出してくれました。諦めず最後まで戦ってくれて逆転することができ、後期初の勝ち点3が取れました。</p> <p>第18節は日本製鉄大分サッカー部さんとの試合でした。</p>
18	日本製鉄大分	A	● 0 - 2	<p>まずまずの立ち上がりでしたが相手の勢いに飲まれて先制点を奪われ最後まで得点を狙いにいきましたが得点することができず、敗戦となりました。</p> <p>対戦していただいた、川副クラブさん、日本製鉄大分サッカー部さんありがとうございました。</p> <p>二日間、運営のヴェロスクロノス都農の皆さん、FC延岡AGATAの皆さん、ボールパーソンの皆さん、宮崎県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。</p> <p>九州リーグに関わる全ての皆様、1年間ありがとうございました。</p>